

区分	授業科目	学期	医学知識		臨床能力		プラットフォームシヨナリズム		能動的学修能力		リサーチ・マインド		社会的視野		人間性		
			人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らの医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	
必修	医学英語Ⅳ	前期							○	○	○	○		◎			
	公衆衛生学	前期		◎				○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	
	法医学	前期	◎	○	○			○					◎		○	○	
	眼・視覚	前期		◎			○						○		○		
	皮膚	前期	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○					
	検査医学	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	精神医学	前期	○	○				○	◎						○	○	
	麻酔	前期	◎					○	○			○	◎				
	救急医学	前期		◎	○												
	老年医学	前期		◎											○	○	
	形成・再建	前期		◎				○									
	緩和ケア	前期		◎										○	○	○	
	東洋医学	前期	○	○	○				○	○	○	○	○				
	公衆衛生学実習	前期						○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	法医学実習	前期	◎		○	○			○		○		◎				
	医療の社会連携・実装科学	前期		○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
臨床腫瘍学	前期	○	◎					◎	○	○							
症候学	前期	◎	◎					○	○					○	○		

区分	授業科目	学期	医学知識		臨床能力		プロフェッショナルリズム		能動的学修能力		リサーチ・リマインド		社会的視野		人間性	
			人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らの医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。
必修	総合診療	前期	◎		◎		○	◎	○				○	○	○	○
	医事法制	前期					◎	○	○				◎		◎	○
	遺伝子と医学	前期	◎	◎	◎		○	○	○				○			
	メデイカル・プロフェッショナルリズムⅣ	前期					◎	◎	○							
	臨床推論演習Ⅰ	後期	◎	○							○	○				
	臨床推論演習Ⅱ	後期	◎	◎	◎	○			○	○						
	臨床推論演習Ⅲ	後期	◎	◎	○	○										
臨床基本実習	後期							◎	◎	○	◎			○	○	
自由選択	医学研究室配属Ⅳ	通年	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	地域包括医療実習Ⅳ		○	○		○	◎	◎	○	○			◎	◎	◎	◎
	ステップアップドイツ語								○					◎	◎	○
	ロシア語ステップアップ講座								○					◎	○	◎
	ステップアップ中国語						○	○	○					◎	◎	◎
	アニョハセヨ！韓国語						○	○	○					○	○	○

区分	授業科目	学期	医学知識		臨床能力		プラットフォームシヨナリズム		能動的学修能力		リサーチ・イマ		社会的視野		人間性	
			人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	卒業臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らの医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。
自由選択	病理学演習		◎	◎			◎	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	
	やさしくわかる臨床疫学・統計解析									○	○	○		○		
	再生医学入門			○						◎	○					
	生理学・薬理学CBT対策補習	1学期	◎	◎				○	○							
	消化器内視鏡学		○	◎						○	○					
	スポーツ整形外科		○	◎					○	○	◎					
	内分泌代謝学			○					○	○	◎	◎		◎	◎	
	病理診断実践演習		◎	◎		○	○	○	◎	◎	○			○	○	
	眼科学		○						○					◎	○	
	スポーツによる中枢神経の外傷			○				○			◎		○	◎	○	
	検査値の読み方		◎	◎	◎		◎	○	○	○	○					
	災害医療							○	◎			○		○	○	
口腔ケア学		○	◎		○						○					
集中治療医学		◎	○	○	◎	○	○	○	○	○	○		◎	◎		